

ご利用者様及びご家族様並びに関係者の皆様

新型コロナウイルス感染症発生状況 第3報

平素より特別養護老人ホームまごころをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

弊施設1階ユニット（だいにち1丁目2丁目）における新型コロナウイルス感染症発生状況ですが、第2報でお知らせした後、新たに職員1名の感染が確認されておりました。

しかしながら、本日、最後に感染された利用者様の療養期間を無事に終え、当該ユニットの感染対応がすべて解除となりました。

最初の感染を確認してから今日まで、皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。改めまして、これまでの経緯をご報告させていただきます。

1. これまでの経緯

- 9/10（土）当該ユニット担当職員が、起床後、体のだるさを感じ、医療機関で検査したところ、陽性が判明。翌日、当該ユニット利用者様、職員の状態確認。異常なし。
- 9/12（月）当該ユニット利用者様13名と接触のあった職員5名に抗原検査を実施したところ、全員の陰性を確認。
- 9/13（火）再度、当該ユニット利用者様13名に抗原検査を実施。1名の陽性が判明。
- 9/15（木）当該ユニット職員が咳と微熱があるため医療機関を受診。検査にて陽性が判明。
- 9/17（土）1日おきに実施している抗原検査にて、利用者様1名の陽性が判明。
- 9/20（火）前日より発熱している利用者様がいらっしゃることから当該ユニット全利用者様の検査を実施。2名の陽性者判明。同日、喉に違和感のある職員が抗原検査を実施。陽性判明。
- 9/23（金）当該ユニット職員が出勤前の抗原検査をしたところ、陽性判明。医療機関にて陽性確認。
- 9/30（金）最後に感染された利用者様の療養期間終了。当該ユニットの感染対応解除。

2. これまでの対応（だいにち12ユニット対応）

- 感染した利用者様には職員を限定して対応。
- 利用者様への対応は通常の感染予防に加え、防護服（N95マスク、フェイスシールド、ガウン、プラスチック手袋等）を着用。
- 利用者様は、原則として居室にて対応。
- 職員の出勤前抗原検査の実施。
- 栃木県で行っている介護施設従事者への抗原検査（週1回）の積極的実施。
- 感染症対策本部を設置し、当該ユニットの感染拡大防止と施設全体の感染対策を徹底。

今後しばらくの間、注意深く状態を観察していくとともに、施設内感染の再発防止に向けて、より一層感染対策を強化していきたいと考えております。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和4年9月30日

特別養護老人ホームまごころ
施設長 鈴木 佑介